

太田警察署協議会議事録

(令和7年度第4回定例会議)

開催日時		令和8年2月20日(金) 視 察 午後1時30分から午後2時30分までの間 会 議 午後3時30分から午後5時までの間	
開催場所		視 察 警備部機動隊 会 議 太田警察署 6階大会議室	
出席者	委 員 (定数15人)	藤田会長 石川委員 高草木委員 青山委員 飯島委員 岩崎委員 高橋委員 田村委員 深澤委員 山崎委員 山根委員	計 11人
	警 察	吉田署長 山口副署長 田端警務官兼地域官 町田会計官 平山刑事生活安全官 多胡交通官 星野警務課長 大川留置管理課長 高山生活安全課長 山仲地域課長 荒木刑事第一課長 森下刑事第二課長 秋山警備課長 警務係長	計 14人
	そ の 他		
議 事 の 概 要			
1 署長挨拶 2 会長挨拶 3 警察署協議会会長会議結果報告 4 概況説明(説明者 署長) (1) 刑法犯認知・検挙状況(R7. 12月末)について (2) 刑法犯罪種別認知状況(R7. 12月末)について (3) ストーカー事案相談・検挙状況(R7. 12月末)について (4) 配偶者からの暴力事案相談・検挙状況(R7. 12月末)について (5) 児童虐待事案相談・検挙状況(R7. 12月末)について (6) 特殊詐欺の認知状況(R7. 12月末)について (7) 交通事故発生状況(R7. 12月末)について (8) 110番通報受理状況(R7. 12月末)について (9) 警察安全相談受理状況(R7. 12月末)について (10) 各種取組の実施状況(R8. 1月末)について 5 諮問事項(○～委員、●～署長) 「優秀な警察官を確保し、定着させるために警察と地域ができること」について、委員に諮問したところ、次の意見等がなされた。 ○ 人材確保に向けた取組として、地域行事への参加、教育機関との連携、企業説明会への参加、SNS等による情報発信を通じ、従来の「厳しい・怖い」というイメージを改め、警察の魅力ややりがい、社会的な使命を具体的に伝えることが必要だと思う。〔意見〕 ○ 人材育成に向けた取組として、若手の教育手法の充実化、キャリアパスの明確化、倫理観の醸成、地域との交流機会の確保等を通じ、若手職員が誇りと使命感を持ち続けられ、成長を支える組織風土づくりが重要だと思う。〔意見〕			

○ 人材の定着に向けた取組として、長時間勤務の是正、メンタルヘルス対策、適正な評価制度等の働きやすい職場環境の整備に加え、地域社会との結びつきを強化し、この地域で働きたいと思える土壌をつくることが重要だと思う。〔意見〕

なお、協議の結果として、「警察と地域がそれぞれの立場で役割を果たしながら、相互に支え合い地域全体で警察官を育てるという視点が大切である」旨の答申がなされた。

● 各委員から貴重な御意見を頂いたものと認識しており、今後、優秀な警察官の確保に向けた取組を進めていく上で、参考とさせていただく。

6 視察等の行事

令和8年2月20日午後1時30分から午後2時30分までの間、警備部機動隊において災害訓練等を視察した。

7 次回開催

令和8年度第1回定例会議は、令和8年6月中に開催することで調整中である。